

# 就任しました

4月1日付けの教職員人事異動で、町内の第二小学校、第三小学校、東川中学校、東川養護学校にそれぞれ新しい校長が着任しました。これから新たなスタッフでお子さんの教育に全力を尽くします。よろしくお願いいたします。

東川第二小学校長

寺口 悟



この度「太陽と森と湖の町」南富良野町から「写真の町」東川町に転勤になりました。2年ぶり2度目の勤務となります。

過日、本校では8名の新入生を迎え、全校児童44名の新年度がスタートしました。元気にあいさつを交わし、学習や勤労奉仕活動に熱心に取り組む二小の子供たちの姿を見て、すがすがしい気持ちで勤務させていただいているところです。

前回勤務させていただいたときには、地域・保護者の皆さまのご協力と、教育委員会をはじめ、関係各機関からの温かいご支援によって職務を全うさせていただきました。今回の勤務でも、東川町の子供たちの健やかな成長のため努力する決意を新たにしているところです。皆さまの変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

東川第三小学校長

吉田 顕 康



旭川市立知新小学校より、第三小学校に着任いたしました。

平成15年から2年間、第一小学校でお世話になっており、懐かしさいっぱいに着任でした。水良く、人情厚い地域。教育と福祉に理解ある町行政。当町で学校経営にあたらせていただけることに感謝申し上げます。7日、4名の新入生を加え、22名でスタートした新年度。子どもたちの笑顔に責任の重さを感じました。

現在、学校は新学習指導要領への移行、教員評価、そして本校は国際教育推進プラン（文部科学省の中核校。課題山積であります）、教育の不易の目標をしっかりと見据え、軸足のぶれない取り組みを進めたいと決意を新たにしています。保護者、関係各位の変わらぬご支援をお願いいたします。

東川中学校長

鍛治川 明



4月1日、下川町からほぼ100キロメートルの道のりを南下して東川町に居を移し、校訓「開拓・自立・希望」が校舎前面に掲げられている東川中学校に着任しました。

校内で顔を合わせるたびに交わされる元気な挨拶がとてませんが、1年生71名、2年生90名、3年生67名、計228名との出会いを喜んでいくところです。入学式で体育館いっぱい響き渡った2、3年生の合唱は、学校生活の落ち着きを感じさせ、今後の学校づくりへの手応えを感じさせてくれました。

この春、東中に別れを告げた卒業生や教職員の皆さんに感謝しつつ、教職員一同力を合わせて今後とも努力したいと思います。ご支援のほどをよろしく願います。

北海道東川高等学校長

和田 一彦



この度、「きのこの里」愛別より転任してまいりました。本校と愛別高校は、ともに永山農業高校の分校としてスタートしており、いかなれば兄弟校です。当地は写真の町としてよく知られており、写真を愛する全国の高校生あこがれの写真甲子園の開催地でもあり、このような文化的事業を持つ東川での勤務を楽しみにしています。

本校は、今年60周年の節目を迎えます。多くの有為な人材を社会に送り出してきた伝統校での勤務です。17代目の校長として、生徒のため、地域のため、教職員一丸となって学校運営に務めたいと考えています。

現在、11月の記念式典に向けてその準備を進めているところでありますが、今後とも本校に対してのご支援ご協力をお願いして着任のご挨拶いたします。

東川養護学校長

松下 高 広



北海道札幌養護学校もなみ学園分校からまいりました。教職は今年で29年目を迎え、東川養護学校は6校目の学校です。

着任した4月1日はとても寒い日でしたが、翌日、町内の関係各位へご挨拶に伺ったところ、想像していた以上に多くの方々が本校をご支援くださっていることが分かり、東川町の皆さまの温かさに応えるべく、熱い学校経営をしようと思った次第です。

地域に根ざし、地域とともに生きる特別支援学校として、これからも学校全体で力を尽くしていく所存です。学校行事等の際はお気軽に学校に足をお運びいただき、また教育相談等、さまざまに学校を利用していただければ幸いです。どうぞよろしく願います。